www.glass.com.com/rocky top/
ロッキーのHP→www.asahi-net.or.jp/~sd5h-mksm/rockytop12.html

PICKIN' SINGIN' GINZA
Rocky Top かわら版 第76号

2002.7.4 発刊

Yeah!マネージャー No.35

懐しき日々、曲はリズムでの巻 作 チフ井上

拝啓 July

さー!暑い夏の到来です!
ブルーグラス界では千葉フェス続行!という、うれしいニュースがあります
野外ライブの開放感っていいですよね
音をさえぎるものがなく、空気をつたって
空を飛んでくようなあの感じ…
一度ステージにあがらやみつき!今年もやろう!

マスター田口の幸福!デラックスコーナー

不幸、不幸ばかりでは、マスターの名前、信幸(幸福を信じる)に合わないので今回はちょっとだけ良かったことを書いてみます。

二夜連続お客さんと抱擁!→ライブのMCなどでも堅物ぶりを発揮するマスター田口だがその他の面でも今ひとつ開放しきれないストレス上手。そんな彼が例えばチークダンスなんて…ところが去る7/1、イーグルスコピーバンド"Sunset Riders"でお客さんに引っぱり出されチークダンスを踊るはめになってしまったのである!曲はなぜか「Desperado」

だが内心うれしかったようだ。人肌恋しい46才。みんなでマスターをいっぱい抱きしめて!

バンジョー森千さん結婚!

お相手は同じ会社の深恵さん♥♥

100万回フェスに行こう!

関東のフェスでは軽快な司会であなじみのバンジョー弾き森千さんがこの度めでたく結婚しました。お相手は同じ会社の深恵さん。恋愛にはこと不器用そうな人が多いブルーグラッサーだが森千さんもご多分にもれず…という感じ。2、3年前からひんぱんに彼女をフェスに連れてきてる風景は見ていた。内心「大丈夫かな?フェスにあんな一般人を…一日中周じゅう曲聴かせられるんだぞ一」と誰もが心配していた。今まで多くのブルーグラッサーがその手でこけている。「フェスなんてつまんないし」そして愛を失ってきたのだが…しかし森千さんはやった!自分が一番好きな場所、そして仲間達を思い隠さず、愛する女性に見せるという、いさぎよさ、そのまっすぐな気持が伝わったのだ…(と推測する)朝霧ブルーグラスフェスではステージ上で突然の結婚おめでとうコーナーをもうけた。僕が歌った「100万回フェスに行こう」を聴いて深恵さんが「これからも100万回目指してフェスに行きます!」と言ってくれました。ありがとう!そして本当におめでとうございます。末永くお幸せに!

スタンレー丸山、シメさんと酒を飲み暴言連発!?

去る6月のテキーラサキットのライブ後、渋谷レッドでの打ち上げにスタンレー丸山も参加した。以前から話したかったシメさんの隣を陣取ると、ガバガバ酒を飲み、

などとエロトークを炸裂させてたらしい。かたわらではケイコウォーカーが生意気盛りの弟を見るかのように微笑していた。ちょっと離れた席にいたスタッフ内山の証言によるとその後スタンレーはかなり泥酔し、なかなか失礼だったらしい。

翌日スタンレーは「なんでおのーロッキー帰われてしたな!」と言ってシメさんに怒られ、と会社の中を極端に恐れていたが、プロデュースでロッキーに来たシメさんはスタンレーに帰り際「丸ちゃんレッドで俺とどぶちがいや」と言ってくれたらしい。さすがシメさん!大人の優しさだ!

どこへ行くブルーグラス④

…わたくしチフ井上がロッキートップで働くようになってからの数々の思い出をたどりつつ、今後ブルーグラスはどこへ行くのか?を考察するコーナーです。

初めて箱根フェスへ→1991年夏、ロッキーで働き出してはや4カ月たっていた。あの絶対友達になれないと思っていたバイトの越田とも それなりに親しくなっていた。彼は夏になると突然テンションが高くなり、フェス!フェス!と オウムのように「フェス」という言葉を連呼するようになった。「フェスって何だ?」と聞くと、基本的に金曜から日曜までずっとブルーグラスのステージがあってキャンプしながらジャムしまくるわけだね!それがそんなに楽しいのか分からないが何やら行った方が良さそうな風向きだったので初めて箱根のブルーグラフェスに参加した。8月の最終土曜日、マスター小柳の車に乗って行った。車中では「UFOを信じるか?」など、どうでもいい話もしながら向かった。小柳さんはなどとのたまっていた。深夜1時すぎくらいか、フェス会場が近づいてきた。俺は正直言ってUFOは信じないけん。ありゃ人間が作ってんな。ロシアたちゲーム緊張していた。何しろブルーグラスの曲なんて一曲もやれないし、まだ「なんだか妙に陽気で高速な音楽」という認識しかなかったのだ。そんなフォークロックな俺が行って、ブルーグラッサーに理解されるのかな?仲間として迎えてくれるのかな?という不安がいっぱいだった。そしてついに暗い坂道を登りつめてフェス会場に到着した。バンガローから聴こえてくるバンジョーやフィドルやマンドリンの軽快な2ビートに「出た一一!これを一晩中やるのか??」「すげーとこに来てしまった…」ヒマスターに連れられおそるおそる歩く俺にあるバンガローから慣れ親しんだメロディーが聴こえてきた。「♪みやげにもらったーサイコロふたつ~手の中で振ればーまたふり出しに戻る旅に日が沉んでゆくー♪」「ゲゲ!吉田拓郎の歌じゃねーか!」何しろ俺は拓郎を歌わせたら本人以外右に出る者はいない!と勝手に思っているほどの拓郎ファンだった。誰がそれをやってたのか今だに謎であるが、あの時とても緊張がほどけたのは確かだった。「なーんだ!ブルーグラスの人達ってブルーグラス以外も知ってんだ一一」ホッ!そして越田のはからいですでに風前の灯になっていた専修大学ブルーグラスサークルのバンガローにお世話になった。1年から4年まで全部合わせて5人という悲しさ…。「井上さんも何かやって下さいよー」とギターを渡され、よし!やってみるかー!と拓郎を歌うとみんな無邪気にバンジョーやマンドリンで合わせてくる。うれしかった!そして「ブルーグラスばかりであきあきしてたんですよー」などと言われてしまい、ますます調子に乗る俺だった…

千葉フェス 今年もやるぞー!

昨年を最後に休止と思われていた千葉ブルーグラスフェスティバルだが、岩岡さん、小浜さんはじめ多くの方々のご尽力によって今年もできることとあいなりました!7/26(土)、7/27(日)の2日間です。

25日は準備のためステージはないですが設営スタッフを募集しています。そして26日(土)AM11:00~深夜、27日(日)AM10:00~PM10:00はステージがあります。みなさんぜひご参加しましょう!入場料は通しで¥2,000です!

出演申し込み・問い合せ→岩岡 郁明 メール yai06770@nifty.com 小浜 政夫 (0475-73-3878 18:00~20:00)